

2018年3月10日(土) 14:00~16:30

会場：県民共済みらいホール
(JR 京浜東北線・横浜市営地下鉄線桜木町駅下車徒歩3分)

定員：280名

参加費：無料
(公開セミナーの趣旨に賛同する方)

～事件に直面した津久井やまゆり園 社会福祉士関係者の話を改めて聞く。～

—昨年7月26日に発生した津久井やまゆり園事件、この事件では障がい施策のあり方、障がい者の地域生活移行など、多くのことが議論されてきました。19人も尊い命の犠牲の上、神奈川県の施策としても「かながわ憲章」が制定され、被害者のみならず県政の大きな課題として、県民と共に地域共生を実現していく大きな機会となりました。

しかし、その中で、まさに事件の渦中にあった社会福祉士が、どのように考えどのような心境だったのか、洪水のようにあふれる多くの報道の中で、十分な情報発信ができないままできたことは事実です。

事件から1年8ヶ月を経過した今、事件に直面した社会福祉士が当時何を感じ、何を求めていたのか、何に葛藤してきたのか、率直に耳を傾けます。しっかりと傾聴していきたいと考えています。そして、私たち社会福祉士は何ができるのか、皆さんと一緒に考え行動していきたいと思えます。

<特別登壇者>

- 事件発生直後から対応に追われた施設幹部職員
- 兄弟姉妹が意識不明になる重傷を負った家族

<パネラー>

- 伊部 智隆氏 神奈川県障害者施策審議会部会委員
- 隅河内 司氏 田園調布学園大学人間福祉学部教授

<司会進行>

- 山下 康氏 (公社) 神奈川県社会福祉士会会長

★ 申し込み方法：事前に裏面に必要事項を記入のうえ、FAX、または神奈川県社会福祉士会ホームページ (<http://www.kacsw.or.jp>) からお申し込みください。

★ お問い合わせ先：(公社) 神奈川県社会福祉士会事務局

TEL: 045-317-2045 mail: web@kacsw.or.jp

『寄り添いながら。』

公開セミナー3/10(土)『寄り添うとはどういうことなのか』 申込書

送信先 (FAX 045-317-2046)

ホームページ <http://www.kacsw.or.jp/>

神奈川県社会福祉士会事務局宛

[申込方法・問い合わせ先]

資料等の準備の為、2月末までに FAX 又はホームページから下記の社会福祉士会事務局へお申込み後、当日直接会場へお越しください。(定員を超えた場合のみご連絡を差し上げます。)

| | | | |
|------------------------------------|---------------------|--------|--|
| ふり かな 氏 名 | | | |
| 連絡先住所 | () 自宅 () 勤務先 〒 | | |
| 連絡先TEL | | 連絡先FAX | |
| E-mail | | | |
| → <input type="radio"/> 印 をお願いします。 | | | |
| () 会員：番号 ()、() 非会員 | | | |
| 手話通訳 | () 希望あり ※申込2月末まで | | |
| その他、特別な配慮が必要な方は下記に明記して下さい | | | |
| | | | |

※個人情報に関しては、定員を超えた場合や緊急連絡以外には使用いたしません。

〒221-0844

横浜市神奈川区沢渡 4-2 神奈川県社会福祉会館内 TEL：045-317-2045
公益社団法人 神奈川県社会福祉士会事務局 行き

※荒天時の中止・延期について

台風・降雪・地震等自然災害発生時の研修等の開催に変更が生じる場合は、研修当日の朝6時までに神奈川県社会福祉士の留守番電話(045-317-2045)及びホームページ(<http://www.kacsw.or.jp/>)でご案内いたしますので各自確認ください。

予定通り開催する場合は特にお知らせはいたしません。